



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社ユーザベース 上場取引所 東
 コード番号 3966 URL http://www.uzabase.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長(共同経営者) (氏名)新野 良介
 代表者 (役職名)代表取締役社長(共同経営者) (氏名)稲垣 裕介
 問合せ先責任者 (役職名)管理担当執行役員 (氏名)村上 未来 (TEL) 03-4574-6552
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	973	—	140	—	134	—	121	—
28年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 127百万円(—%) 28年12月期第1四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	16.83	15.45
28年12月期第1四半期	—	—

(注) 平成28年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成28年12月期第1四半期の数値及び平成29年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	3,639	1,445	39.7
28年12月期	3,618	2,439	66.6

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 1,445百万円 28年12月期 2,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,461	44.8	500	99.2	487	116.2	364	36.5	25.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年12月期の1株当たり当期純利益については、本日公表いたしました「株式分割及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載のとおり、平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成29年12月期の1株当たり当期純利益は50円67銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年12月期1Q	7,216,287株	28年12月期	7,202,883株
-----------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

29年12月期1Q	—株	28年12月期	—株
-----------	----	---------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年12月期1Q	7,208,466株	28年12月期1Q	—株
-----------	------------	-----------	----

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成29年12月期より行っているため、平成28年12月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、平成29年5月15日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1半期連結累計期間における我が国の経済状況は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調が継続しました。その一方で、米国では新大統領による政策動向等の不確実性や中国を始めとするアジア新興国等の経済成長の鈍化など、先行き不透明な状況となっております。

当社を取り巻く経営環境につきましては、国内情報サービス業の売上高規模は平成28年においては10兆9,930億円(前年比1.8%増加)と5年連続で成長を続けております(経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」より)。また、スマートフォンの世帯普及率は平成29年3月において69.7%(前年比2.3ポイント増)と普及が進んでいます(内閣府「消費動向調査(平成29年4月公表)」)。更に、スマートフォン広告の市場規模は平成28年において6,476億円と前年比で130.1%と拡大しています(株式会社サイバー・コミュニケーションズ(CCI)、株式会社D2C共同調査)。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は堅調に推移し、前連結会計期間に比べ当第1四半期連結累計期間の収益性は向上しております。その結果、売上高は973,004千円、営業利益は140,454千円、経常利益は134,654千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は121,312千円となりました。

①「SPEEDA」事業

「SPEEDA」事業においては、既存顧客による契約IDの追加及び事業会社による新規導入を中心に国内外において販売は堅調に推移いたしました。

その結果、「SPEEDA」の当第1四半期末におけるID数は1,652ID(国内1,473ID、海外179ID)となり、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は643,785千円、セグメント利益は104,114千円となりました。

②「NewsPicks」事業

「NewsPicks」事業においては、サービスの知名度の向上、自社によるオリジナルコンテンツや外部メディアからの優良な記事の配信を通じて会員ユーザー数(注1)、有料課金ユーザー数(注2)共に順調に増加し、有料課金売上が増加いたしました。また、スマートフォン向けの広告サービスに対する需要も高く、広告売上につきましても増加いたしました。

その結果、「NewsPicks」の当第1四半期末における会員ユーザー数は2,207千人、有料課金ユーザー数は36,990人となり、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント売上高は330,072千円、セグメント利益は36,339千円となりました。

- (注) 1. 会員ユーザー数は、「NewsPicks」サービスに会員登録(簡易登録含む)しているユーザーの総数(延べ人数ではありません。)を指します。
2. 有料課金ユーザー数は、「NewsPicks」サービスに会員登録しているユーザーのうち、月額有料サービスを利用しているユーザー数(延べ人数ではありません。)を指します。
3. 当第1半期連結累計期間より「NewsPicks事業」の最重要KPI(重要業績評価指標)を有料会員数に絞り、戦略の大部分を有料会員の獲得に集中させるため、これまで四半期毎に開示していた月間平均総DAU(Daily Active User)数及び月間平均会員DAU(Daily Active User)数は非開示としております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末と比較して21,256千円増加し、3,639,668千円となりました。これは主に、流動資産において現金及び預金が前連結会計年度末と比較して209,071千円減少したこと、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末と比較して36,060千円増加したこと、前払費用が前連結会計年度末と比較して29,345千円増加したこと、固定資産において当第1四半期連結累計期間にのれんを128,156千円計上したこと、投資その他の資産が前連結会計年度末と比較して10,786千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,014,926千円増加し、2,194,078千円となりました。これは主に、流動負債において1年内返済予定の長期借入金が前連結会計年度末と比較して108,200千円増加したこと、未払費用が前連結会計年度末と比較して133,886千円減少したこと、固定負債において長期借入金が前連結会計年度末と比較して986,764千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して993,669千円減少し、1,445,589千円となりました。これは主に、子会社株式の追加取得に伴い資本剰余金が前連結会計年度末と比較して1,089,869千円減少したこと、当第1四半期連結累計期間に121,312千円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上されたことに伴い利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成29年2月10日に公表しました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,096,081	2,887,010
受取手形及び売掛金	202,162	238,222
前払費用	66,340	95,686
繰延税金資産	76,571	90,261
その他	4,791	11,380
貸倒引当金	△1,040	△567
流動資産合計	3,444,907	3,321,993
固定資産		
有形固定資産	54,119	58,621
無形固定資産		
のれん	—	128,156
その他	7,210	7,935
無形固定資産合計	7,210	136,091
投資その他の資産	112,174	122,960
固定資産合計	173,504	317,674
資産合計	3,618,411	3,639,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	88,904	101,560
1年内返済予定の長期借入金	104,012	212,212
未払金	129,504	84,712
未払費用	163,820	29,933
未払法人税等	45,293	33,317
賞与引当金	—	66,587
前受収益	310,461	393,168
その他	116,758	65,424
流動負債合計	958,755	986,917
固定負債		
長期借入金	217,309	1,204,073
繰延税金負債	43	43
その他	3,043	3,043
固定負債合計	220,396	1,207,160
負債合計	1,179,152	2,194,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,190	1,305,315
資本剰余金	1,257,633	167,764
利益剰余金	△151,152	△30,339
株主資本合計	2,409,671	1,442,740
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△159	2,849
その他の包括利益累計額合計	△159	2,849
非支配株主持分	29,747	—
純資産合計	2,439,259	1,445,589
負債純資産合計	3,618,411	3,639,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	973,004
売上原価	429,027
売上総利益	543,977
販売費及び一般管理費	403,523
営業利益	140,454
営業外収益	
その他	839
営業外収益合計	839
営業外費用	
支払利息	1,322
為替差損	5,286
その他	30
営業外費用合計	6,639
経常利益	134,654
税金等調整前四半期純利益	134,654
法人税、住民税及び事業税	23,854
法人税等調整額	△13,689
法人税等合計	10,164
四半期純利益	124,489
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,177
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,312

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	124,489
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	3,009
その他の包括利益合計	3,009
四半期包括利益	127,499
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	124,322
非支配株主に係る四半期包括利益	3,177

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

当社は、平成29年3月29日付で連結子会社である株式会社ニューズピックスの株式を非支配株主から追加取得いたしました。この結果、主に当該追加取得に伴い、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が1,089,869千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が167,764千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	「SPEEDA」事業	「NewsPicks」事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	643,685	329,319	973,004	—	973,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100	753	853	△853	—
計	643,785	330,072	973,857	△853	973,004
セグメント利益	104,114	36,339	140,454	—	140,454

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「SPEEDA」事業セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に、株式会社ジャパンベンチャーリサーチを連結子会社としたことに伴い、のれんが131,442千円増加しております。

(重要な後発事象)

1. 株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更

当社は、平成29年5月12日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

(1) 株式分割

① 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

② 株式分割の概要

(a) 分割の方法

平成29年6月30日最終の株主名簿に記載された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

(b) 分割により増加する株式数

①	株式分割前の発行済株式総数	7,216,287株
②	今回の分割により増加する株式数	7,216,287株
③	株式分割後の発行済株式総数	14,432,574株
④	株式分割後の発行可能株式総数	52,000,000株

(注) 上記の発行済株式総数及び増加する株式数は平成29年5月12日現在の発行済株式総数に基づき記載しているものであり、本取締役会決議の日から株式分割の基準日までの間に新株予約権の行使により増加する可能性があります。

(c) 株式分割の日程

①	基準日公告日	平成29年6月15日(予定)
②	基準日	平成29年6月30日(予定)
③	効力発生日	平成29年7月1日(予定)

(d) 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、平成29年7月1日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第3回新株予約権	6円	3円
第4回新株予約権	278円	139円
第5回新株予約権	334円	167円
第6回新株予約権	334円	167円
第8回新株予約権	1,167円	584円
第9回新株予約権	1,167円	584円
第10回新株予約権	1,167円	584円
第11回新株予約権	1,167円	584円
第12回新株予約権	1,167円	584円

(e) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の当第1四半期連結累計期間における1株当たり情報は、以下のとおりとなります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	8円42銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	7円73銭

(2) 定款の一部変更

① 定款変更の理由

上記株式分割の割合に応じた発行可能株式総数の増加に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、当社定款の一部を変更するものであります。

② 定款変更の理由（下線部は変更箇所を示します。）

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>26,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>52,000,000株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日は、平成29年7月1日となります。